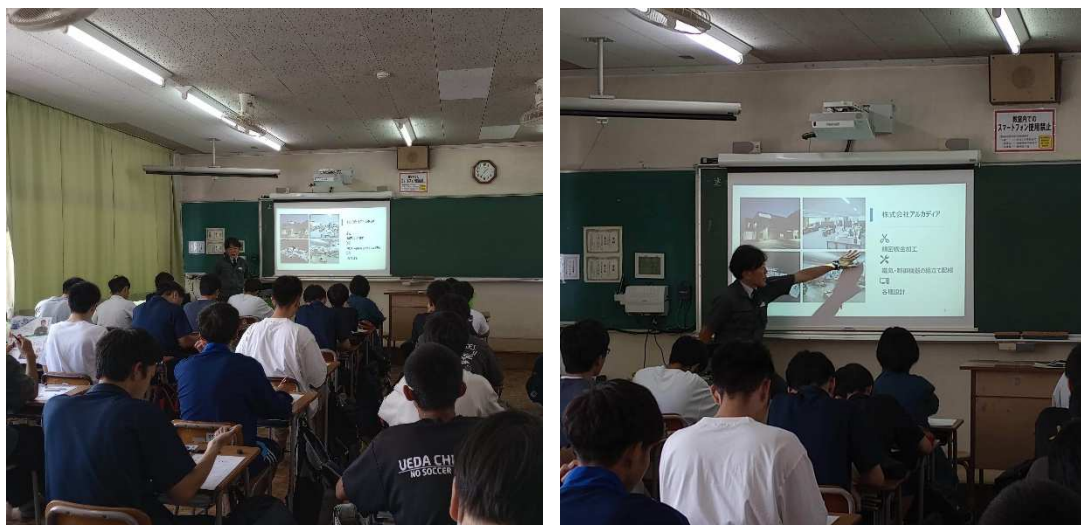


DX 企業講話 株式会社アルカディア 様



講師

株式会社アルカディア 代表取締役 春原 様

講話内容

- ・ 地域企業における DX の取組
- ・ 会社概要、事業内容、製品紹介、使用技術の説明 など

学生のワークシートから抜粋

【企業についてわかったこと等】

- ・ アルカディアでは精密板金加工、電気制御機器の組み立て配線、各種設計をしている。
- ・ 機械部品やタンクなどを多品種少量生産している。
- ・ アルカディアはギリシャ語で理想郷を指している。理想郷を目指すためにアルカディアという名前をつけた。
- ・ 曲げ加工をデジタル化して、ムダやムラを減らすことができている。初心者でも曲げ加工ができる。
- ・ 曲げ加工では CAD データを作っていて、どこから曲げるかも機械が決めている。
- ・ DX…データとデジタルを活用して製品やサービス、ビジネスモデルを変革する。
- ・ DX の課題：事務所作業、配線作業では取り組みが進まない。デジタル化に頼りすぎて物作りの楽しさを忘れてしまう。

【感想】

- ・ 企業講話が終わった後に見せてもらったマジックハンドがとても機械的で興味がわいた。しかも細部までしっかりと作りこまれていた。
- ・ DX（デジタル技術）を活用して効率よく作業をして他者との競争において優位に進め

ていくことがこれからのビジネスに求められることなのかなと感じました。

- ・今、実習で学んでいることの延長線のような仕事だと感じた。より専門的な知識を深めて、多くのことを知れるようにしたい。

- ・主に小さな部品を作って社会に貢献するということで様々な事に貢献していてすごくいいなと思った。

- ・企業を見学する機会があったら、どのような機械を使っているのかもそうだが、DXがどのように活用されているのかを見てみたいと思った。

- ・金属を曲げたり、レーザーで切ったりして機械や部品をつくったり、CADデータを用いてどこから曲げるかも機械が決めてくれることがすごいなと思いました。

- ・一番興味をもったのが音響機器です。自分でもマイクやアンプなどの回路を作ってみたいと思いました。

- ・DXによってロスの低減や作業時間の短縮につながっているのはよい事だがやはりデジタルに頼りすぎるのはよくないのでものをつくる楽しさをわすれない事が大切だと感じた。

- ・溶接された部分がとてもきれいに仕上がっていて驚いた。

- ・曲げ加工など様々な工程の中で工夫し、遊び心を加えて作っていることがすごいなと思った。

- ・曲げ加工について興味を持つことが出来たのでインターネット等で調べたいと思いました。曲げ加工がどのように作業をしているのか実際に体験もしたいと思いました。